

倉掛新聞

《発行所》
倉掛自治連合会
井原市井原町倉掛
会長／中島順三
《編集》
倉掛自治連合会
倉掛婦人会
倉掛少年団育成会
消防井原分団第5

郷社の滑り台修理

子供ら
歓声 江草さんが善意で

郷社境内の滑り台が壊れて長期間使用不能となっていたが、このほど倉掛十四組の板金業・江草敏夫さんの善意で修理され地域の人達に喜ばれている。

この滑り台は昭和三十年代半ばに設置され、以後地域の子供達に親しまれてきた。本体はコンクリート製で頑丈な造り。しかし、滑る面には衝撃に弱いビニールパイプが使われていた関係で破損箇所が広がり、危険な状態となっていた。

地元住民や市関係者から「適切な措置を」との意見が寄せられ、自治連合会も対応策を練った。

解体費用は約十万円。消火栓ホースの買換えを急ぐ連合会は、その出費に難色を示した。倉掛社会福祉の財源流用という苦役の選択を迫られた矢先、江草さんから善意の声が届いた。

倉掛の江草さんが修理した滑り台で遊ぶ子供ら。境内に明るい声が戻った＝9月8日撮影



21日に郷社清掃 9月23日の竣工祭前に 住民へ協力を要請

昨春秋、境内南側の道路拡張工事から始まり、玉垣復元、社殿修復など、二十世紀最後の郷社大改修工事が無事に終了した。



修復工事を終えた郷社本殿

九月二十三日には竣工祭が予定されており、これに先立ち、前々日の二十一日（木）午前八時より境内の一斉清掃を行うことになった。

板が取り付けられ、郷社の滑り台は見事に甦った。近くに住む田原耕太郎さんは「これで孫たちが安全に遊べます。有り難いですね」。また自治連合会の中島会長は「立派に直して頂き感謝しています」と謝意を表している。

ホイサホイサ 踊り楽しむ

井原町盆踊り大会開く

「私は四十年前にあの滑り台建設に関わった一人。これも何かの縁、何とかしましょう」

九月三日、江草さんの工場加工されたステンレス

盆休みの帰省客らも毎年楽しみにしている井原公民館主催の井原町盆踊り大会が八月十三日夜、井原小学校グラウンドで開かれ、町民多数が参加した。



クラッシュアイスも上々の売れ行きだった

中で踊りを楽しんだ。また、倉掛と夏目が担当した模擬店前には、育成会員の呼び込みで誘われて、クラッシュアイスを求める客が長い列を作った。

田邊匡人井原公民館長は「多くの方々に協力を頂き大成功です」と、喜びの表情で語っていた。

今季10勝 逆転劇に歓声

好調のソフトボール同好会

倉掛ソフトボール同好会が春の公民館杯優勝に続いて、リーグ戦、同好会トーナメント戦でも優勝するなど、破竹の勢いだ。

九月三日、同好会トーナメントの本町戦では田中利治選手が逆転サヨナラ決勝打を放ち、劇的勝利をさらっている。

長尾謙治監督は、「勝敗あまりこだわらないので気軽に選手達が集まる。とにかくチームの雰囲気は最高ですね」と勝因を挙げている。

倉掛ソフト同好会成績表			
公民館	4/16	倉掛12-6	中町
公民館	4/16	倉掛17-10	向町
公民館	4/16	倉掛4-3	夏目
リーグ	5/21	倉掛14-13	中町
リーグ	5/21	倉掛6-6	本町
リーグ	6/4	倉掛13-3	下町
リーグ	6/4	倉掛7-10	新町
リーグ	7/23	倉掛13-11	VIP
リーグ	8/20	倉掛14-6	岩野
リーグ	8/20	倉掛10-6	猪野
トナメント	9/3	倉掛10-5	岩野
トナメント	9/3	倉掛12-11	本町

運動会の選手要請

ゴミ出しに関する提言も

8月臨時総会

八月二十六日夜、倉掛自治会臨時総会が第五部消防機庫で開かれ、各組自治会長ら約四十人が出席した。

この度の総会は九月二十四日開催予定の井原町大運動会と、福祉連絡員の役割説明などが主な内容。

中島自治連合会長の挨拶

割は大きい。隣近所での気配りが高齢化社会には大切」と、その意義を説いた。

そのほか自治会長側から環境問題に関して「ゴミ袋に各自で名前を書きマナー向上を図って」との提案もあった。

この件に対して中島自治連合会長は「井原公民館で行われる全体会議で、他地区の方々の意見も聞いて検討したい」と回答した。

盛大に井原町敬老会

倉掛ご長寿番付

- (敬称略)
- ① 森兼チヨノ (93)
 - ② 倉橋英男 (93)
 - ③ 松室秀男 (92)
 - ④ 西村留代 (92)
 - ⑤ 桑原壽子 (92)
 - ⑥ 山岡正女 (91)
 - ⑦ 浅瀬政子 (90)
 - ⑧ 川相孝江 (90)
 - ⑨ 山岡貞女 (89)
 - ⑩ 森坂コトノ (89)
 - ⑪ 岡本アヤコ (88)
 - ⑫ 濱田貞子 (87)
 - ⑬ 佐藤一雄 (87)
 - ⑭ 今井岩男 (86)
 - ⑮ 廣井マサエ (86)
 - ⑯ 豊池常子 (86)
 - ⑰ 塚村旭 (85)
 - ⑱ 山村英子 (85)
 - ⑲ 倉橋光子 (85)
 - ⑳ 山崎千江子 (85)

平成12年9月14日現在

井原公民館主催の井原地区敬老会が九月十日、井原小学校体育館で開かれ、倉掛の老年寄りら多数が出席した。

山岡八重子さん
舞踊を披露

今年倉掛地区で米寿記念写真を贈られたのは三組の濱田貞子さん。また、金婚記念写真には十八・二組の丸山時夫さん澄子さん夫妻と、十六組の佐能政志さん千年さん夫妻に

贈られた。

式典に続いて演芸の部に移り、倉掛八組の山岡八重子さんが美麗な舞踊「川」を披露し、会場の人達から大きな拍手を浴びた。

閉会後、倉掛婦人会の山岡由紀恵支部長ら役員は「お年寄りの送迎や昼食の準備など、微力ながらお手伝いが出来て嬉しい」と、多忙な一日を終え、安堵の表情を浮かべていた。



「うまく燃えてくれるといいけど……」



ホツトな一泊二日

倉掛少年団キャンプ

夏休みに入って間もない7月22日～23日の二日間、倉掛少年団(山岡貴之団長33名)と同育成会(西山津好会長24名)が広島県御調町でキャンプを行った。

一行のバスは午前十時に郷社を出発。約一時間半で目的地の県立ふれあいの里青年の家に到着した。

ここは自然をうまく利用したキャンプ場や研修棟などが有ることで知られる。午後からの自由時間で近くへ散策に出掛けた育成会のお母さんたちも「森林浴が楽しめて心地良かった」と環境の良さをほめていた。夕食の準備は早めに取り

自然を残した施設



「このカレーは美味しい」

掛かった。団員が行う新割りや野菜の皮むきの場面では、親の方がやや不安顔。しかし「普段出来ない事の体験こそがキャンプなの

■夜は他のテントへ遊びに行ったり、テントから顔を出して遊んだり、とても楽しかったです。

(6年 片岡信二)

■キャンプで一番思い出に残っていることは、二日目のウォークラリーでぼくたちの2班が一番にゴールしたことです。

まよいながらも歩いたり走ったりして休けい場にさしかかったとき、おばちゃんが「2位、2位」と言ってくれました。うれしくてますますスピードアップしてゴールに着くとなんと1位になっていました。

(6年 松井大記)

■キャンプでは夕食のカレー作り、キャンプファイヤーなど、子供達と一緒に楽しく過ごすことができました。

(育成会 平井文子)

■無事に楽しくキャンプができたのは、育成会役員さんの念入りな下調べや準備のお陰です。皆さま有り難うございました。

(育成会 坂本芳子)

私の思いで

夜のキャンプファイヤーは「衣装が暑かったけど、いい思い出になった」と話す六年谷千紗子さん扮する女神の入場が始まった。積み上げた薪に火が入り、やがて炎が夜空を焦がす。七つの班のユニークな出

夜空に響いた先生らの演奏

各班の出し物に笑い声

「私たち、もしかして道をまちがえた？」



育成会の西山津好会長は「好天の下で、無事にキャンプを終えてホットしています」と、多くの協力に感謝していた。

し物に大きな笑いが沸き起こる。庄巻は地区担任黒木先生のトランペット、山本先生のキーボード、育成会OB倉橋一郎さんのギター演奏。その美しい音色に皆

は酔った。翌朝は六時に起床。団員はとても睡眠十分の表情ではなかったが、ラジオ体操に続いて朝食をとった。班別で挑戦した上級者向け4・8kmのウォークラリーや宝探しを最後に、一泊二日の全日程を終えた。

だ」と口を噤む。こうして四苦八苦の末にカレーライスは出来上がった。六年田中里佳さんは、「おいしいカレーができた。サラダに灰が入ったけど、味は変わらなくてよかった」と、そっと秘密を打ち明けた。

- ◆ 行事予定 ◆
- 9/16 自治連合会防犯パトロール
 - 9/21 郷社清掃 午前8時～
 - 9/23 郷社竣工祭 午前10時～
 - 9/24 井原町大運動会 (井小グラウンド)
 - 10/1 井原市民体育祭
 - 10/1 倉掛少年団公園&土手草刈り
 - 10/1 第5部消防団試運転日
 - 10/14 資源の日 古紙・古着等収集 午前7時30分～9時
 - 10/21 自治連合会防犯パトロール
 - 10/22 井原町秋祭り
 - 11/5 井原町地区対抗球技大会
 - 11/5 岡山県高校駅伝競走大会
 - 11/9～11 倉掛少年団夜警活動 午後7時～郷社
 - 11/11 資源の日 古紙・古着等収集 午前7時30分～9時
 - 11/12 秋季火災予防デー式典
 - 11/12 倉掛少年団廃品回収 午前8時30分～